

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 泌尿器科腫瘍に対するロボット支援手術の治療成績に関する臨床研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 松本 隆児・北海道大学病院 泌尿器科

[研究の目的] 本研究の目的は、北海道大学病院における泌尿器腫瘍に対する手術の実態を把握し、特に現在増加しているロボット支援手術の制癌効果と安全性に焦点を当てた検討を行うことです。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2002年4月1日～2024年12月31日までの間に当院泌尿器科で泌尿器科癌や腫瘍性疾患に対してロボット支援手術・腹腔鏡手術・開腹手術を施行された患者さん

○利用する情報：2002年4月1日から2025年12月31日までの以下のカルテ情報を利用します。

- ①背景情報：性別、手術時年齢、生年月、BMI、臨床病期（治療前の進行度）、腫瘍サイズ
- ②手術内容：手術施行日、術式の詳細（神経温存の有無、リンパ節郭清の範囲など）手術時間、出血量
- ③病理診断結果
- ④術後情報：術後入院期間、術後採血データ、周術期合併症の有無とその詳細、術後再発の有無、追加治療の有無、追加治療の効果
- ⑤転帰情報

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2024年8月頃）～2026年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2024年4月22日（第1.2版）

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、2026年3月31日までに以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学病院 泌尿器科 担当医師 松本 隆児

電話 011-706-5966 FAX 011-706-7853